

この説明書はお薬とともに保管し、服用の際にはよくお読み下さい。

頭痛・歯痛・生理痛 ネオはれやか

⚠ 使用上の注意

☒ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないで下さい

- (1)本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2)本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- (3)15才未満の小児。
- (4)出産予定日12週以内の妊婦。

2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないで下さい 他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬

3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないで下さい (眠気があらわれることがあります。)

4. 服用前後は飲酒をしないで下さい 5. 長期連用しないで下さい

☞ 相談すること

1. 次の人は服用前に医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい

- (1)医師又は歯科医師の治療を受けている人。(2)妊婦又は妊娠していると思われる人。(3)授乳中の。人。(4)高齢者。(5)薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。(6)次の診断を受けた人。心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は、副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい

関係部位	症 状
皮 心	発疹・発赤、かゆみ、青あざができる
消 化 器	吐き気・嘔吐、食欲不振、胸やけ、胃もたれ、腹痛、下痢、血便、胃腸出血
精神神経系	めまい
そ の 他	鼻血、歯ぐきの出血、出血が止まりにくい、出血、発熱、のどの痛み、背中の痛み、過度の体温低下

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい。

症状の名前	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (ステイプルスジョン症候群) 中毒性表皮壞死融解症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤等が持続したり、急激に悪化する。

(裏面もお読み下さい。)

症状の名前	症 状
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白くみえる、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらつとする。血尿等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強がみられた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい
眠気

4. 5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、歯科医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい

〔効能・効果〕

- (1) 頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・咽喉痛・耳痛・関節痛・神経痛・腰痛・筋肉痛・肩こり痛・骨折痛・ねんざ痛・月経痛(生理痛)・外傷痛の鎮痛
- (2) 悪寒・発熱時の解熱

〔用法・用量〕

15才以上(大人) 1回1包

〔用法・用量に関する注意〕

- (1) 1日2回を限度とし、なるべく空腹時をさけて服用して下さい。服用間隔は6時間以上おいて下さい。
- (2) 15才未満の小児には、服用させないで下さい。
- (3) 定められた用法、用量を厳守して下さい。

〔成分・分量〕 1日量(2包) 中 1包量800mg

アスピリン 1200mg · カフェイン水和物 140mg
プロモバレリル尿素 200mg · 添加物：バレイショデンブンを含む

〔保管及び取り扱い上の注意〕

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい。
- (2) 小児の手の届かない所に保管して下さい。
- (3) 他の容器に入れ替えないで下さい。(誤用の原因になったり品質が変わります。)

〔お問い合わせ先〕

富山薬品株式会社 くすり相談窓口 電話 (076) 435-0139

午前9時から午後4時30分まで(土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度 ☎ 0120-149-931